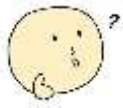


3-4 血管超音波検査



血管超音波検査とは？

臨床検査部で行っている血管超音波検査には頸動脈(=首の血管)、下肢動静脈(=足の血管)、腎動脈(=お腹の血管)、その他血管などがあります。

【頸動脈超音波検査】

首の少し横側にプローブをあてて、首の血管の血液の流れや、血管壁の状態、血管の詰まり具合などを観察し、動脈硬化の程度を観察します。病気の重症度判定、治療効果の判定、脳および心臓疾患の発症予防の動脈硬化判定などに有用な検査です。

検査時間は15分～30分程度です。

気をつけること

- ・ 首回りのゆったりした服を着てきてください。首の詰まった服の場合は脱いでいただくことがあります。
- ・ ネックレスやスカーフはあらかじめ外しておいてください。
- ・ 検査当日の食事、服薬はいつも通りで構いません。
- ・ 検査をスムーズに進めるために、枕のない状態で検査します。苦しいときは技師に声をかけて下さい。

【下肢動静脈超音波検査】

お腹やふともも、ふくらはぎにプローブをあてて、足の動脈または静脈の血液の流れや、血管の詰まり具合、血管がふくらんでいないかなどを観察します。病気の経過観察、治療効果の判定などに有用な検査です。

検査時間は20分～40分程度です。

気をつけること

- ・ 検査時は下半身の服を脱いで下着1枚になっていただきますので、着脱しやすい服装で足の付け根部分がきつくない下着でお越しください。
- ・ 検査当日の食事、服薬はいつも通りで構いません。

【腎動脈超音波検査】

腎臓につながる血管や腎臓内の血管の流れ、血管が狭くなっていないかなどを観察します。高血圧のスクリーニングや病気の経過観察、治療効果の判定などに有用な検査です。

検査時間は20分～40分程度です。

気をつけること

- ・ 検査時は上半身の服をまくり上げてお腹が見えるようにしていただきますので、調整しやすい服装でお越しください。

- ・ 検査当日は検査 2 時間前までに食事を済ませてください。
- ・ なるべく喫煙しないようにお願いします。

【その他血管超音波検査】

お腹の大動脈がふくらんでいないかなど、さまざまな部位で血管の様子を観察します。病気の経過観察、治療効果の判定などに有用な検査です。

検査時間は20分～40分程度です。

気をつけること

- ・ 検査する部位によっては服を脱いでいただくこともあるので、着脱しやすい服装でお越しください。
- ・ 検査当日の食事、服薬はいつも通りで構いません。